

「日本文化のつどい」が行われました
— 播磨南高等学校



10月24日(土)中央公民館にて、播磨南高等学校の主催、播磨町ことぶき大
学・心そだち場楽習隊塾・NPO法人
まちづくりサポートはりまの共催で行
われました。



第(三)・三味線・吹奏楽の演奏、
折紙や風呂敷、伝統的文様を使った
カード作りなどのワークショップ、手
話や昔遊びなど、子・親・祖父母の三
世代が共につどい、あっという間に2
時間が過ぎました。
勇翔会ティーンエンジャー(高砂市)
の皆さんの素晴らしい津軽三味線演奏
も心に残りました。
本年度から芸術類型が誕生し、地域
の皆さまのご支援のもと、地域での文
化活動を展開しています。今後とも播
磨南高校の活動にご注目ください。

「第4回はっちゃんけ！ わんぱくまつり!!」
— 播磨町学童保育連絡協議会



▲リズムにあわせてけん玉をする子どもたち

「あつまれ！あそびたい子どもたち！あそんでみたい大人たち」をテーマに、11月1日(日)に蓮池小学校で、播磨町学童保育指導員会が主催する「はっちゃんけ！ わんぱくまつり！」が行われました。
運動場では工作コーナー、きせがわ水族館、まんぷく食堂などのブースが並びました。体育館ではジャズバンドやジャグリングの催しやダンボールトンネルなどに人が集まりました。
800人近い来場者でにぎわい、各あそびコーナーには、目を輝かせる子どもたちがいっぱい、すてきな一日を過ごすことができました。

防災フェスタ2009
が開催されました

加古川市、稲美町、播磨町の企業や地域住民が一体となり、多くの住民に防火防災意識の高揚を図り、災害に強い安全・安心なまちづくりを推進することを目的に「防災フェスタ2009」がグリーンプラザへ催されました。
センターステージでは、播磨町消防団女性分団が啓発劇「救急車が来るまでに...あなたにもできること」白雪姫編」を演じました。これは、AEDを使用した心肺蘇生法を分かりやすく劇にしたもので、今回が初披露でしたが、何回も練習した甲斐があり拍手



▲播磨町消防団女性分団の啓発劇

喝采の大人気でした。
他にも、住宅火災警報器のアンケートコーナーにて播磨町婦人会の皆さんが活躍されました。

女性消防団員研修会に参加



▲心肺蘇生法の講習中

兵庫県消防協会の主催により、三木市にある県立広域防災センターにて女性消防団員研修会が開催されました。
この研修会は女性消防団員の知識・技術の向上を図り、消防団活動の活性化を推進するために行われ、県下各地から女性消防団員約70人が集まり、播磨町からは3人の団員が参加しました。講演や意見交換会、心肺蘇生法や耐熱訓練、消火訓練を熱心に受講するともに、他団との交流や情報交換も行いました。
▼消防団についての問い合わせ
健康安全グループ
079(435)2721

東播磨ふれあいネット(BAN-BANテレビ 11チャンネル)
播磨町・稲美町・加古川市・高砂市の行政広報番組です。

1月の放送予定 (収録場所 稲美町)

前半 1月4日(月)~17日(日)

- 特集 目指せかこがわ人！かこがわ検定(加古川市)
- ふれあいインフォメーション(各市町からのお知らせ)

後半 1月18日(月)~31日(日)

- 特集 ガラスのリメイク体験教室に参加しませんか(播磨町)
- ゆうゆうライフ(稲美町)
- ふれあいインフォメーション(各市町からのお知らせ)

放送時間(第1・3月曜日の①以外は再放送)30分番組

月・水・金	①午前9時	②午後1時	③午後11時30分
火・木	①午前9時30分	②正午	③午後9時30分
土・日	①午前8時	②午後5時	③午後9時

わんぱくはりまっ子



こまつ 小松 蓮くん(1歳)

野添城

明るく素直な子になってね☆
(お父さん・お母さんより)



このコーナーに出ていただく「わんぱくはりまっ子」を募集しています。(未就学児) 広報担当まで電話をお願いします。

楽屋裏

最近、播磨大橋の上で夕日の写真を撮る人たちの姿を見かけました。沈む夕日の赤い色をきれいに撮影するのは難しいですね。表紙の写真は、逢生庵です。紅葉が撮りたかったのですが、うまく表現できませんでした。カメラを通して風景を切り取る、いつもと違う表情の播磨町が見えます。8月号で募集をしました「私の好きな播磨町の風景」にたくさんのお写真を応募いただき、その一部は役場1階情報コーナーに展示しています。また、1月20日(水)からは、中央公民館で写真展を催します。広報写真からもいくつか出展しますが、まちを熟知する皆さんの「播磨町の風景」を、とても楽しみにしています。(宮)

いいね!
はりま

町政
レポート
No.36



▲福島みずほ大臣とご一緒に

12月には「師走」だけでなく「春待月」という別名もあります。せめて大晦日には、部屋の飾りを迎春用に換えて、新しい年に期待を込めて、その到来を心静かに待ちたいと思います。

◆国では、政権交代を機に大幅な「事業仕分け」が行われました。今後、地方自治体にどう影響するのか、大きな関心を持たざるを得ません。当町においてもすでに22年度の予算要求が出てきており、この時期12月から1月にかけては、予算ヒアリング、予算査定、復活折衝など連日厳しい財政協議を行い、新年度予算を決定します。町においては、「事業仕分け」と改めているだけでなく、毎年厳しいやりとりの中で、事業の取捨選択を行い、財政基盤の安定に努めているのが実情です。

11月末全国女性町長の会で「少子化対策・男女共同参画」担当の福島みずほ大臣と会合を持ち、播磨町の学童保育の現状、子育て支援策の充実、子ども手当の是非などについて忌憚のない意見交換をさせていただきました。経済不況により町税収入の減少が予測されますが、福祉、教育分野での後退はできる限り避けたいと思っています。

◆播磨幼稚園の耐震化工事において、議会への手続きミスが生じました。6月議会で承認いただいた工事を進める途中で予測できない追加工事(ガラ処分量の増、既存の鉄骨下地改修・錆止め塗装など)が発生し、工事をその都度中止して議会に諮ることが困難という状況の中、変更議決前に工事の一部を進めてしまったものです。子どもたちを一日でも早く仮住まいから解放し、新しい園舎にという配慮から生じたものでありますが、手続き上、不備がありましたことを深くお詫び申し上げますと共に、今後はこうしたことがないよう、厳重注意し再発防止に努めたいと思っております。諸般の事情をお汲み取りいただきご理解を賜れば有り難く思います。

播磨町長 清水ひろ子